

訓中生(年度末の)ゴールイメージ

- 自分の考えを広げ、学習したり行動したりできる
- 目標に向かって、粘り強く取り組むことができる
- 相手の気持ちをくみ取った言動ができる

学校教育目標

「叡智 友愛 不撓」

- 自ら学び深く考える
- 思いやりの心もち人とかかわる
- 強い意思でたくましく未来を切り拓く
- 健康でたくましく生きる

令和6年度 重点目標

的確な「判断」と「行動」ができる生徒の育成

《経営方針の重点》

- 「わかる授業」づくり
 - ・「見通し」「課題」「思考」「交流」「まとめ・振り返り」等の授業展開
 - ・学習効果に応じた端末等のICT機器の日常的な活用
- 柔軟かつ機動力のある組織体
 - ・業務や行事、教育活動等の効果的な見直し・精選の推進
 - ・学校課題の解決を図る「チーム」による協働体制
- 生徒の成長を促す個に応じた指導体制
 - ・個の特性など共通理解と認識に立った生徒の内面を重視した指導
 - ・保護者と学校、関係機関との連携

働き方改革の推進

- ・道/町アクションプラン遵守
- ・時間外在校等時間縮減策
- ・部活動休養日完全実施等

保護者・地域との連携

- ・学校運営協議会との協働
- ・保護者と共通理解
- ・教育活動の発信

幼保小中高との連携

- ・異校種の研修機会充実
- ・異校種との授業等交流
- ・情報提供と共有

訓子府町小中学校 基本目標「**自ら学び、考え、行動する力を育てる**」